

健康宣言

当社グループは、「私たちは医療を必要とする人と支える人の架け橋となり、健康でより豊かな生活に貢献することですべての人々を笑顔にします。」という企業理念を実現するため、社員一人ひとりが心身の健康意識を高め、健康で働き続けることができる会社を目指します。

【取り組み方針】

- 経営者自身が率先し、健康づくりに取り組みます。
- 健康維持・増進を目的に健康課題を把握し、職場環境の改善に努めます。
- 社員自らが健康づくりに取り組める体制を整備します。

【実施内容】

健康づくりに向けて次の取り組みを実施します。

ワーク・ライフ・バランスの充実	健康維持・増進	快適な職場環境
育児・介護休暇 フレックスタイム制度 テレワーク制度 兼業制度	定期健康診断（検査内容の充実） がん検診費用の補助 各種予防接種 禁煙プログラム 特定保健指導プログラム がん治療と仕事の両立支援 感染等防止対策	社内分煙 過重労働対策（ノー残業デー） メンタルヘルス対策 （ストレスチェック） エンゲージメントサーベイ

ワーク・ライフ・バランスの充実

2018年度よりフレックスタイム制度、2021年度よりテレワーク制度を導入しました。また、2024年度には兼業制度を導入し、これらを組み合わせることで、さらに多様な働き方を推進しています。

健康維持・増進

2019年度より禁煙プログラム、2021年度より特定保健プログラムを開始しました。

快適な職場環境

メンタルヘルス対策は、社員の心身の健康維持のため重要であると考えており、定期的な調査とフォローアップ体制を整えています。2024年度にはエンゲージメントサーベイを実施し、職場環境の改善を推進していきます。

【実績報告】

①『年次有給休暇の1人当たり取得実績』

1人当たり平均年間12日以上を取得を推進し、プライベート時間を有意義に過ごすことにより、社員の心身のリフレッシュを図ることを目的としております。

2021年度		2022年度		2023年度	
平均取得日数	取得率	平均取得日数	取得率	平均取得日数	取得率
12.2日	66.3%	13.2日	72.2%	12.7日	69.4%

②『子供の出産時における父親の特別休暇の取得実績』

子供の出産時における父親の特別休暇の取得推進を行い、家族時間を大切にすることで、家族との絆・共感づくりに寄与することを目的としております。

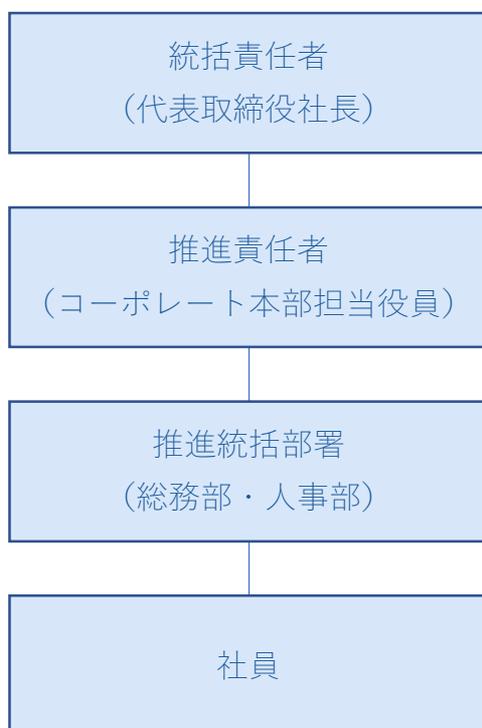
2021年度			2022年度			2023年度		
対象者	取得者	取得率	対象者	取得者	取得率	対象者	取得者	取得率
34	24	70.6%	37	32	86.5%	28	25	89.3%

③『育児休業取得率』

男性の育児休業取得率を30%以上にし、今しかない貴重な時間を家族で過ごしてもらい、仕事と家庭の両立を応援することを目的としております。

区分	2021年度			2022年度			2023年度		
	出産数	取得者数	取得率	出産数	取得者数	取得率	出産数	取得者数	取得率
女性	40	40	100.0%	32	32	100.0%	22	22	100.0%
男性	34	4	11.8%	37	27	73.0%	28	24	85.7%

【組織体制】



【トップメッセージ】

JMSグループでは世界中で今も約 6,000 名の社員が共に働いています。この社員一人ひとりの活躍なくして『すべての人々を笑顔にする』という我々の企業理念を実現していくことはできません。そのためには会社として大切な社員の健康づくりを推進する環境を整える責任があります。

すべての社員が心身ともに健康で、「働きがい」と「生きがい」を両立させながら仕事に取り組み『未来をつくるための変革と挑戦』を実践することで、社会に貢献していく事こそ、JMSの目指す健康経営の姿です。

JMSは、これからも社員の健康維持・促進に向けた取り組みを全力で進めて参ります。

代表取締役社長 桂 龍司

2025年3月
株式会社ジェイ・エム・エス